

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 8 月 26 日作成 第 1 版

研究課題名	診療データ分析ツールを用いた透析患者におけるリン吸着薬と便秘薬の処方状況調査
研究の対象	メディカル・データ・ビジョン社のデータ分析ツールである MDV analyzer の登録施設において、2020 年 1 月～3 月の間に人工腎臓を算定された患者さんを対象とします。
研究目的 ・方法	透析患者さんは便秘症の発症率が高いことが知られています。また、原因の一つに、セベラマー等のポリマー製剤が知られています。近年、様々なリン吸着薬が開発され、ポリマー以外の製剤や、下痢症の副作用を有する鉄製剤の処方頻度が増えています。一方で、これらの薬における便秘症発生率の違いは明らかではありません。リン吸着薬や便秘薬の処方状況を調査することにより、便秘症を合併した透析患者さんに適したリン吸着薬の選択について情報を得たいと考えています。
研究期間	西暦 2021 年 1 月 27 日 ～ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	メディカル・データ・ビジョン社のデータ分析ツールである MDV analyzer で検索した処方歴等の情報を解析します。MDV analyzer は医療機関がデータを提供した診療データを分析するツールで、現在約 400 施設の情報が検索可能となっています。登録医療機関は匿名化処理したデータを登録するため、施設や個人が特定されることはありません。患者さんの年齢、性別、リン吸着薬、カリウム吸着薬、便秘薬の処方状況を検索し、分析を行います。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。なお、匿名化されたデータを使用しますので、当院ではデータから個人を特定することができません。そのため、研究利用について拒否のご連絡をいただいた場合対応いたしかねますので、ご了承ください。</p>	
<p>問合せ先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部（研究責任者）宇野 洋司 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5343</p>	